

イタリア・花の南チロル

ドロミテ

フラワーハイキング11日間

2015年

6月30日(火)~7月10日(金)



サッソロンゴ峰を見ながら

スイスアルプスを凌ぐほどの多彩な高山植物が一斉に開花する季節！
ヴァル・ガルデナ&コルチナ・ダンペッツォに3連泊、カナツェイに2連泊のゆったりステイ！

NOMAD

山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

ドロミテ・・・それはもうひとつのアルプス

■ヴァル・ガルデナ Val Gardena



サツソルンゴの大岩壁をバックに

ドロミテで一番美しい谷”とも言われるガルデナは、3つの小さな村ーオルティセイ、サン・クリスチーナ、セルヴァーを擁し、周囲を特異な岩峰群に囲まれた、ドロミテ地方でも一際異彩を放つ谷です。特異な岩峰群、それは例えばサツソルンゴ、カティナチオ、ルドール、セラ…など、どの山も見る者を惹き付けて離さない魅力に溢れた岩の芸術品です。荒々しい山々の麓には咲き乱れる高山植物のアルプが広がります。歴史ある素朴な民家や教会も一見の価値あり！



コルフオスコのお花畑を通過

■カナツェイ Canazei



ベルヴェデーレの小ピークで

ドロミテの最高峰マルモラーダ(3343m)の麓に広がる風光明媚な谷ーそれがカナツェイの村を擁するファッサ谷とフィエンメ谷です。緑豊かな開けた斜面とその上に鎮座する、ポルドイやサツソルンゴなどの岩峰群が対照的です。このツアーでは、谷を俯瞰するカナツェイ・ペコルの1軒宿に2泊しますので、朝晩の光線によって刻々と色彩を変える美しい渓谷の風景が期待できます。時間があればカナツェイの村に下りて散策を楽しむ事もできます。



満開の高山植物とマルモラーダ

■コルチナ・ダンペッツォ Cortina d'Ampezzo



トレチメ(ドライチンネン)3岩塔

1956年冬季オリンピックが開催されたコルチナ・ダンペッツォは、上記2つのエリアに比べると随分大きな町と言う印象です。夏はハイキング、冬はスキーのために世界中から観光客が集まる、のんびりした山岳リゾートの雰囲気には溢れています。みやげ店も数多くショッピングも楽しみです。ここの主役は何と言ってもトレチメ(ドライチンネン)の3岩塔。目を疑うような巨大な岩塊に圧倒される事でしょう。



ファローリアからリオジェレへ



月日	都市名	スケジュール	宿泊	食
6/30 (火)	新千歳 乗継都市 欧州内都市	新千歳空港より、空路、乗継都市へ。 空路、欧州内都市へ。	機内 または 欧州内都市 ／ホテル泊	一 機 機
7/01 (水)	インスブルック または ミラノ または ベネツィア ヴァル・ガルデナ サン・クリスチーナ	午前、専用車にて ドロミテ 地方へ。 午後、 ヴァル・ガルデナ の サンクリスチーナ (1460m)へ。 サツソルンゴ や セラ などの巨大な岩峰群に囲まれた 南チロル の楽園は、世界自然遺産にも登録されています。	サン・クリスチーナ ／ホテル泊	機 一 夕
7/02 (木)	サン・クリスチーナ パッソ・ガルデナ コルバラ サン・クリスチーナ	セルヴァの村より、ケーブルにて パッソ・ガルデナ (2121m)へ。 ガイザー山群 と セラ山群 に囲まれた、 コルバラ 方面へのハイキング。 眼前に屹立する巨大な岩峰群は圧倒的です。 また、ハイキングコースは高山植物が豊富です。＜歩行約3～4時間＞	サン・クリスチーナ ／ホテル泊	朝 一 夕
7/03 (金)	サン・クリスチーナ パッソ・セラ モンテ・パナ サン・クリスチーナ	パッソ・セラ (2100m)より、そそり立つ サツソルンゴ の大岩壁の下を回り込むように コミッチ小屋 (2153m)へ。 さらに樹林帯から高山植物の草原へと進み、 モンテセウラ (2025m)よりチェアリフトにて モンテ・パナ (1650m)へ。＜歩行約4～5時間＞	サン・クリスチーナ ／ホテル泊	朝 一 夕
7/04 (土)	サン・クリスチーナ コルレイザー パッソ・セラ カナツェイ・ペコル	オルティセイ の村(1236m)より、ケーブルにて セチエーダ (2518m)へ。 高山植物の豊富な展望の良い大斜面を コルレイザー へ向けハイキング。 さらに フィレンツェ小屋 を経由し、樹林帯を サンクリスチーナ へ。 午後、専用車にて カナツェイ・ペコル (1926m)へ。＜歩行約4～5時間＞	カナツェイ・ペコル ／ホテル泊	朝 一 夕
7/05 (日)	カナツェイ・ペコル ベルヴェデーレ ヴィエルデルパン カナツェイペコル	ケーブルにて ベルヴェデーレ (2338m)へ。 ドロミテ最高峰 マルモラーダ (3342m)を望む ビエル・デル・パン小屋 (2432m)へのハイキング。 カナツェイ の深い谷を見下ろすコースです。＜歩行約3～4時間＞	カナツェイ・ペコル ／ホテル泊	朝 一 夕
7/06 (月)	カナツェイ・ペコル パッソ・ポルドイ コルチナ・ダンベッツォ	専用車にて、つづら折りの道路を パッソ・ポルドイ (2239m)へ。 ケーブルにて ポルドイ 頂上(2950m)を観光します。 頂上は平坦な一枚岩、 ドロマイト の岩盤です。 専用車にて、 コルチナ・ダンベッツォ (1200m)へ(所要約3時間)。	コルチナ・ダンベッツォ ／ホテル泊	朝 一 夕
7/07 (火)	コルチナ・ダンベッツォ ミスリーナ湖 トレチメ・ド・ラバド コルチナ・ダンベッツォ	ドロミテで最も有名な トレチメ・ド・ラバド(ドライチンネン) へ。3岩塔の周りを一周する人気コースを歩きます。 オーロンソ小屋 (2298m)からスタート、峠を越えて ロカツテリ小屋 (2405m)へ。反時計回りに再びオーロンソ小屋に戻ります。＜歩行約5～6時間＞	コルチナ・ダンベッツォ ／ホテル泊	朝 一 夕
7/08 (水)	コルチナ・ダンベッツォ ファローリア ゾンフォルカ コルチナ・ダンベッツォ	ケーブルにて ファローリア 展望台(2123m)へ。 スキー場に沿った林道状の下りコースを リオ・ジエレ (1698m)へ。 途中、 アルペンローズ のはじめ様ざまな高山植物があります。 その後、チェアリフトで クリスタロ 峰の麓 ゾンフォルカ (2215m)へ。 高山植物と美しい森林をハイキング。＜歩行約4～5時間＞	コルチナ・ダンベッツォ ／ホテル泊	朝 一 夕
7/09 (木)	コルチナ・ダンベッツォ インスブルック または ミラノ または ベネツィア 欧州内都市	専用車にて、 コルチナ・ダンベッツォ から出発空港へ。 欧州内都市より、空路、帰国の途へ。	機内泊	朝 一 機
7/10 (金)	乗継都市 新千歳	空路、新千歳空港へ。		機 一

※ 上記歩行時間は休憩、昼食等の時間を除いた実質歩行時間の目安です。ハイキングコースは状況により変更する場合があります。



ドロミテのアルプに見られる高山植物群(例)

■旅行代金：新千歳発着 489,000 円 成田発着 479,000 円

※その他の発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金：79,000 円

■最少催行人員：6 名（最大募集人員 10 名）

■添乗員（ツアーリーダー）：新千歳空港より同行します。

■食事：朝 8 回・昼 0 回・夕 8 回（機内食を除く）

■利用予定航空会社：大韓航空、エミレーツ航空、カタール航空、オーストリア航空など

■利用予定ホテル：サン・クリスティーナ／ヴィタルピナ・ドーゼス カナツェイ・ペコル／ペラヴィスタ
 コルチナ・ダンベツツォ／コルチナ（または各地同等クラス）

■ビザ：不要（但し、入国時にパスポート残存期間が 6 ヶ月以上必要です。）

■空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます（目安：約 60,000 円～69,000 円／2014 年 12 月現在）



2015 年 3 月末日迄に
お申込みを頂いた方は
15,000 円引き

ハイキングの服装、装備、食事など

- ◆ 現地ハイキングガイドは付きません。ハイキングも含め、全行程添乗員がご案内いたします。
- ◆ 気候は北海道の夏に似ていますが、空気は比較的乾燥しており気温の日較差が大きいのが特徴です。
- ◆ 服装は基本的に夏山装備で OK ですが、ハイキング行に適した軽登山靴、しっかりした雨具(上下)は必携です。
- ◆ ハイキングには、日帰り用の小型ザック(20~30 ㍓)をご用意下さい。
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です。
- ◆ 朝食は、ホテルでのブッフェとなります。
- ◆ 昼食は各自ご購入いただきます。ハイキング途中のレストランを利用するか、あらかじめサンドイッチなどを購入していただき、景色の良いところでピクニックとなります。
- ◆ 夕食はホテルでおとりいただきます。たいていはイタリア式のコースメニューです。
- ◆ 通貨は、ユーロです。現地で日本円からユーロへの両替も可能ですが、ある程度出発前に用意される事をお勧め致します。ATM でのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)。
- ◆ 現地での陸上移動は専用車を利用します。荷物も一緒に積み込みますのでスーツケースでも結構です。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社から契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み開帳の場合は当社らが指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電話番号料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2014年9月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2014年9月1日現在の有効なものとして公示された運賃・規則、又は2014年9月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、1)当社ら及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内、2)旅行参加後のご意見やご感想の提供、3)アンケートのお願い、4)特典サービスの提供、5)統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ」(http://www.anzen.mofa.go.jp)または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

■お申し込み・お問い合わせ

TEL 011-261-2039

FAX 011(261)1998 tour@hokkaido-nomad.co.jp



■旅行企画・実施

nomad 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル2階
 観光庁長官登録旅行業第1668号 総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟